

各位

黒姫童話館長 北 沢 彰 利

フェスティバル 紙芝居を楽しむ日  
実演者募集のお誘い

拝啓

初秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。発送が遅くなり申し訳ありません。

黒姫童話館では令和元年9月21、22日、紙芝居のお祭り『フェスティバル 紙芝居を楽しむ日』を開催いたします。当日は、大勢の紙芝居実演者が集まり、館のあちらこちらで楽しい紙芝居が上演されます。演じ手相互の交流や、学習の場としてもよい機会かと存じます。

つきましては、日頃紙芝居に親しんでいらっしゃる皆様には是非ご参加いただきたく、下記のとおり実演者を募集しますので、よろしく願いいたします。

敬具

記

タイトル フェスティバル 『紙芝居を楽しむ日』  
 開催日 令和元年9月21日(土)、22日(日)  
 時間 午前11時～午後3時30分(両日とも) (※ 集合 午前10時00分 解散 午後4時)  
 会場 黒姫童話館(童話の森ホール・展示室及び童話館周辺)  
 内容 館内外に設置した紙芝居舞台で、交替で紙芝居を実演していただきます。  
 ゲストの方からは、物語性の高いお話や、お客さんとの対話で進行してゆく参加型紙芝居などを上演していただく予定です。  
 応募方法 ハガキまたはFAXで住所・氏名・実演予定作品を明記の上、黒姫童話館へお送りください。(下段の申し込み用紙使用可)

応募締切 令和元年9月13日(金) 必着

ゲスト：野間 成之(のま しげゆき) 紙芝居実演者

教員時代、教室にあった紙芝居を子どもたちの前で演じたことがきっかけで紙芝居の魅力にひきこまれる。退職後はあちこちから依頼を受けて紙芝居公演を続け、公演回数は四千回を超える。日本はもとより、シンガポール、マレーシアタイ、カナダなど海外での公演も。2016年紙芝居の演者と普及活動に業績をあげた個人・団体に贈られる第2回右手悟浄・和子賞を受賞。

つかはらしげゆき(シアター道芸主宰・紙芝居実演者/道化師)

学生時代に保育園で働いていたことから、紙芝居に出会い実演に没頭する。その後、ストーリーシアター道芸を旗揚げし、中国・オーストラリアなどで海外公演をおこなう。現在では道化師の舞台活動と共に紙芝居上演を各地で実施している。観客と対話をかわす参加型紙芝居を得意としている。

その他 ※ 参加者同士で上演作品が重なることも考えられますので、2～3候補作品をお持ちください。  
 ※ 昼食は各自ご持参ください。(ご注文をされる方は下記でお申込みください。)

申込先：黒姫童話館 〒389-1303 長野県上水内郡信濃町大字野尻3807-30  
 電話026-255-2250 FAX026-255-2261 担当 山原清孝  
 (きりとり)

氏名	(ふりがな)	実演予定作品 (他の参加者と作品が重なる場合がありますので2・3作品お書きください。)
住所	〒 電話番号 FAX	① ② ③
実演希望日 (いずれかに○)	お弁当(800円)を注文(○印)	
21日・22日	21日・22日	

※ グループ上演(1作品をグループで読む場合)はグループ名と参加人数をお書き添えください。